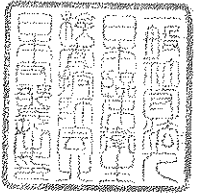


平成26年 6月 10日

北日本支部各道県臨床検査技師会 殿

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
北日本支部支部長 伊藤 茂雄



平成26年度 日臨技北日本支部生物化学分析部門
「今こそ見せよう検体検査の底力」開催案内周知のお願い

謹啓

時下、貴会にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は日臨技に対して格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、平成26年度 日臨技北日本支部生物化学分析部門研修会「今こそ見せよう検体検査の底力」を開催する運びとなりました。

つきましては、別紙案内にて、貴会会員に周知の程、よろしくお願い申し上げます。

敬具

平成 26 年度 日臨技北日本支部

生物化学分析部門研修会

【テーマ】「今こそ見せよう検体検査の底力」

【目的】臨床検査の基礎と最新知識の習得、更に検体検査が患者や臨床へ貢献できる
力があることを再認識し、更なるレベルアップを目指すことを目的とする。

【日時】平成 26 年 8 月 23 日（土）13：00～ 8 月 24 日（日）13：00

【場所】東北大学医学部保健学科 大講義室
仙台市青葉区星陵町 2-1

【定員】 80 名

【受講料】 5000 円

【日程】

《1 日目》 8 月 23 日（土）

12：30 受付

13：00 開講式／オリエンテーション

13：15 講演 1 『これから生物化学分析の診療への貢献』

講師：リージャー微量血液分析研究所 所長

大澤 進 先生

生物化学分析が将来どうなっていくのか、検査をするにあたり検査技師に必要な技術、知識は何か、そして診療へ貢献するためにはどうしたらよいか考える場を提供したい。

14：15 話題提供『新しい肝繊維化マーカー、M2BPGi の紹介』

演者：シスメックス株式会社 仙台支店 プロダクト営業課

小木 真一

14：40 講演 2 『肝疾患の最新の話』

講師：山形大学医学部 内科学第二講座 教授

上野 義之 先生

肝炎ウイルスマーカーの臨床的意義と最新の治療法の紹介と肝臓病学会における最新情報を講師の先生にお話しいただく予定。

15：45 『R-CPC』臨床症例から学ぶ

講師：(元)東北大学医学部保健学科 検査技術科学 教授

吉田 克己 先生

症状や診察所見の情報のない状況で、臨床検査データをもとに、症例の病態を推定しつつ討論する R-CPC を 2 題準備いたします。

16：45 休憩

17:00 イブニングセミナー『糖尿病最新情報』 新薬が変える治療・検査

講師：東北薬科大学病院 糖尿病内科 部長

善積 信介 先生

現在糖尿病に関して DPP-4 阻害薬や SGLT2 阻害薬等新薬が治療に使用されるようになってきている、その新薬によって検査データで気を付けなければいけない点、治療への影響などを糖尿病学会での最新情報を踏まえ講師の先生にお話しいただく予定です。

18:00

《2日目》 8月24日(日)

8:30 受付

9:00 講演3『共有基準値について考える』

～あなたの施設の基準値はどのようにして決められましたか。

講師：九州大学大学院医学研究院臨床検査医学

康 東天 先生

臨床検査値を判断するうえで基準範囲は重要ですが、国内で共通基準範囲と認識されるものはなく、各医療施設は様々な基準範囲を使用して診療を行っているのが現状です。この講演では、共有基準値について考える場を提供します。

10:30 休憩

10:40 講演4『生物化学検査のピットフォール』

講師：文京学院大学 保健医療技術学部 名誉教授

公益社団法人 日本臨床検査同学院副理事長

芝 紀代子 先生

日常検査ですでてくる何気ない落とし穴。データ異常が本当の臨床症状を反映することなく、様々な要因で出てくる場合があります。これらは経験で補うことができる場合や知識が十分にあれば対処できることもあります。講師の先生には私たちが陥りやすい間違いをどう考え修正できるかを教えていただこうと思います。

11:50 修了式

研修会事務局

〒984-0075 仙台市若林区清水小路5-6 エステート五橋704号

(一社) 宮城県臨床検査技師会事務所

TEL 022-723-4896 FAX 022-723-4901

Emai : member@miyagi-ringi.org

研修会責任者

舛甚 満 東北大学病院検査部

宮臨技学術部長

氏家 和明 大崎市民病院

参加申込用紙

参加希望の方は、下記の A または B の方法でお申込みください。申込み受付後、受取り確認と、その後参加費振込先、プログラム等の連絡をEメールにて返信いたします。申込み後 1 週間以上研修会受付確認返信メールがない場合は、事務局までお問い合わせ下さい。(なるべくならメールでの申し込みをお願いいたします。)

A : Eメールでの申込み

1)研修会名生物化学分析部門 2)所属県名 3) 会員番号 4)漢字氏名(ふりがな) 5)性別
6)施設名 7)所属部署 8) 施設住所 9)電話番号 10)FAX 番号 11) 連絡メールアドレス

以上 1)~11)を列記し下記アドレスへメール送信してください。

Emai : member@miyagi-ringi.org

B : FAX での申込み

下記の申込書に必要事項をご記入の上、FAX にて研修会事務局まで直接お申し込み下さい。

FAX 送付先：(一社) 宮城県臨床検査技師会事務所

FAX 番号：022-723-4901

研修会名	北日本支部生物化学分析部門研修会	
所属県名		
会員番号		
漢字氏名(ふりがな)		
性別	男性	女性
施設名		
所属部署		
施設住所(連絡先)	〒	
電話番号/FAX 番号		
連絡用 Eメールアドレス		

注意事項

連絡はすべて電子メールで行います。連絡用 Eメールアドレスは必ずご記入ください。

申し込み期間 平成 26 年 7 月 1 日~7 月 15 日